## 「日本交通心理士会会誌」投稿・審査・編集ガイドライン

#### I 投稿

会誌編集委員会は、「総説(Review)」「論文(Article)」「実践報告(Action Research / Practical Study)」「寄稿」「その他」の投稿を受け付ける。「総説(Review)」「論文(Article)」「実践報告(Action Research / Practical Study)」を本ガイドラインでは総称して『論文』と言う。

総説 Review:交通心理士の活動に役立つ研究や実践の動向,今後の展望などを与える重要な概念,広く行き渡った考え,方法論などを総合的に概観し,独自の観点で論じた原稿。内外の幅広い文献レビューを含む。理論的な研究。

論文 Article:交通心理士の活動に役立つ問題提起や研究仮説,リサーチクエスチョンが明確に設定され,調査,実験,量的・質的研究等多様な手法から普遍性を目指し,独自の理論的考察を示した原稿。実証的な研究。実践報告 Action Research / Practical Study:論文投稿者自身が現場の問題解決を目指し,実務や社会に肯定的な影響や変化をもたらすことを狙いとした各種の活動(事例報告,指導法の検討,評価法の検討,教育・指導の取り組み,地域ネットワークづくりなど)を取り扱った原稿。実践的な研究。

寄稿:会誌編集委員会が執筆者へ依頼した文章や記事。

その他:上記に該当しない交通心理士の活動に資する,時流に合わせた情報・資料や記事等で,会誌編集委員会が掲載を認めた原稿。

- 2. 『論文』は,問題(序論)・方法・結果・考察・結論から構成される。『論文』を書くにあたって,日本交通心理学会『「交通心理学研究」執筆と投稿の手引き』および,公益社団法人日本心理学会「執筆・投稿の手引き」第1章「論文を書くにあたって」を熟読のこと。
- 3.『論文』の投稿は「交通心理学研究」、または他の学会誌に未公刊であること。ただし、交通心理士会地区別研究会発表論文集、交通心理士大会発表論文集で公表された内容の投稿は未公刊とみなし、その場合、適切に改稿し投稿の中に公表した事実を記載すること。

### II 投稿の審査及びチェック・プロセス

## II-1 投稿の受付

1.投稿者は,投稿を「投稿添付票」「投稿チェックリスト」と共に会誌編集委員会へメール等で送付する。

2.会誌編集委員会は,投稿について『「日本交通心理士会会誌」投稿・審査・編集ガイドライン』に沿っていることを確認し,沿っていないと判断した投稿は受理しない。

### II-2 『論文』審査者の決定

・『論文』として受理された場合,会誌編集委員長は『論文』審査者として日本交通 心理学会に所属する研究者または主任交通心理士以上の日本交通心理学会員の中 から2名を指名する。

### II-3 『論文』審査

- 1. 『論文』審査者は、会誌編集委員会から連絡後1か月以内に審査し、「掲載可」「著者修正後掲載可」「掲載不可」の審査結果を確定する。コメントがあればレポート形式にまとめる。
- 2.会誌編集委員会は,投稿者へ審査結果等および修正投稿を再投稿する期日をメール等で連絡する。

### II-4 『論文』の再投稿

・「著者修正後掲載可」の審査結果を伝えられた『論文』投稿者は,会誌編集委員会が示した期間までに,投稿を修正し会誌編集委員会へ再投稿する。投稿者が投稿を取り下げる場合は,取り下げの連絡を行う。この期間を過ぎた投稿は新規投稿として扱う場合がある。

#### II-5 再投稿の掲載の決定

・『論文』審査者は,期日までに必要な修正がなされたか掲載可否の決定を行い,会 誌編集委員会は著者に審査結果をメール等で連絡する。

## III 投稿および発行スケジュール

- ・原則,以下のスケジュールとする。
- ・投稿者は8月末までに会誌編集委員会へ投稿する。
- ・「著者修正後掲載可」の場合、『論文』著者は再投稿の指示が複数回にわたる場合で も、12月末を校正投稿の最終期日とする。

## IV 投稿の倫理方針

- 1.投稿は,日本交通心理士会の「倫理規程」に沿う内容でなければならない。
- 2.会誌編集委員会から利益相反の開示を求められた場合,著者は会誌編集委員会に回答し,また,「研究資金源」および「利益相反の有無」について投稿内の記載を求められたら対応しなければならない。

#### V 『論文』の執筆要領

1.日本交通心理学会が定める『「交通心理学研究」執筆と投稿の手引き』に拠るが,英文は含まない。

## 2.ページ数

図表含め,原則10ページまでとする。

# VI 著作権等

- 1.本会誌に掲載された『論文』,文章,記事等の著作権は日本交通心理士会に帰属する。
- 2.著者·共著者自身が利用する場合,これらの権利を拘束するものではない。ただし, 事前に編集委員会宛にメールで申請し,許可を得ること。
- 3.掲載にあたり,著者が負担すべき費用はない。

# VII 投稿の送付先・問い合わせ先

日本交通心理士会 会誌編集委員会

E-mail: kaishi@jatp.stars.ne.jp

〒160-0004

東京都新宿区四谷 4-32-8 YKB サニービル

(2025年3月21日作成)